

## 略 年 譜

- 1910(明治43年) 7月14日 生
- 1917(大正6年) 4月 慶應義塾幼稚舎入学  
同 普通部, 大学文学部予科を経て
- 1933(昭和8年) 6月 慶應義塾大学文学部卒業  
6月 同 助手就任
- 1944(昭和19年) 4月 助教授就任
- 1945(昭和20年) 4月 教授就任
- 1948(昭和23年) 5月 文学博士, 慶應義塾賞受賞
- 1956(昭和31年) 4月 慶應義塾中等部部长就任(同年5月まで)  
6月 慶應義塾常任理事就任(1960年3月まで)
- 1963(昭和38年) 11月 中世哲学会委員長(1979年11月まで)
- 1965(昭和40年) 6月 日本哲学会委員長(1967年6月まで)
- 1971(昭和46年) 4月 三田哲学会長(1976年3月まで)
- 1972(昭和47年) 10月 国際哲学会連合(F. I. S. P.) 理事(1976年9月まで)  
9月 国際中世哲学会(S. I. E. P. M.) 委員(1977年8月まで)  
国際哲学研究所(I. I. P.) 所員(1976年まで)
- 1976(昭和51年) 4月 慶應義塾大学文学部名誉教授  
清泉女子大学副学長
- 1980(昭和55年) 11月 中世哲学会名誉会員
- 1998(平成10年) 3月20日 逝去(享年87)

上記の他 東京大学文学部, 聖心女子大学, 清泉女子大学, 上智大学非常勤講師を歴任, 南山大学名誉博士

## 業績一覽

## 著書

- 1944 ・「存在の論理学」研究，岩波書店，増補再版 1967
- 1948 ・西洋哲学史（慶應義塾大学通信教育教材）（古代）（一）1948，（二）1948，（三）1948，（古代中世）（四）1949，（五）1950，（六）1950
- 1951 ・世紀への展望——永遠哲学の周辺に立ちて，岩波書店
- 1952 ・論理学（慶應義塾大学通信教育教材），（一）1952，（二）1953
- 1967 ・存在論の諸問題——スコラ哲学研究，岩波書店
- 1968 ・神学と哲学の時代——思索と思念の歩み，中央出版社
- 1988 ・西洋哲学史 I 古代・中世（慶應義塾大学通信教育教材），慶應義塾大学出版会，1989

## 共編著

- 1965 ・西洋中世思想の研究——石原謙先生献呈論文集，江藤太郎，高田三郎，松本正夫編，岩波書店
- 1974 ・哲学——現代の知的状況，NHK 市民大学叢書，松本正夫，中山浩二郎，大谷愛人，沢田允茂，三浦和男著，日本放送協会
- 1975 ・トマス・アキナス研究——没後700年記念論文集，松本正夫，門脇佳吉，K.リーゼンフーバー編，創文社

## 論文

- 1935 ・述語論理の諸特性，『哲学』第13集，三田哲学会
- 1936 ・主語論理の研究，『哲学』第15集，三田哲学会
- 1937 ・存在の論理学，『哲学』第18集，三田哲学会
- 1940 ・弁証法論理の主体性格に就いて，『哲学』第21・22集，川合博士古希記念特集，三田哲学会
- ・Logicorum operum lineamenta, *Opuscula Sodalium Societatis Studiorum Graeco-Latinorum I*, Tokiensi Keio-Gijuku Universitate
- 1941 ・演繹的述語論理の分析性格に就いて，『哲学』第23集
- 1942 ・東方キリスト教とキリスト教会，『カトリック研究』第22巻3号，上智学院出版部
- 1943 ・教皇首座権の本質論的考察，『カトリック研究』第23巻4号，上智学院出版部
- 1944 ・帰納的述語論理の綜合性格，『哲学』第25・26集，船田三郎教授還暦記念論集，三田哲学会
- 1947 ・宗教・哲学・科学の世界化，『理想』第172号

- 1951 ・価値論の所属範疇への基礎付、『哲学』第27集，三田哲学会
- 1952 ・「存在論と弁証法」講演要旨、『哲学雑誌』第67巻716号，東大哲学会  
 ・秩序、『新倫理学講座（IV）』，創文社  
 ・仏教哲学とアウグスティヌスの時間論、『哲学』第28集，三田哲学会
- 1954 ・アリストテレスに於ける *εἶναι ἀπλῶς* と *εἶναι τι* について、『西洋古典学  
 研究』第2号，岩波書店  
 ・スコラ的存在論と弁証法の論理、『現代存在論の諸問題』ソフィア叢書，上  
 智大学
- 1955 ・物理学的対象のマクロスコピッシュな意味に於いての客観性、『科学基礎論  
 研究』第1巻3号，科学基礎論学会
- 1957 ・現代人と倫理、『倫理の本質』現代生活倫理講座1，春秋社
- 1958 ・キリスト教とキリスト教文化、『世紀』第100号，中央出版社  
 ・自由、『現代倫理学講座（I）』，筑摩書房  
 ・存在論的認識論に関する覚書、『哲学』第35集，慶應義塾創立百年記念論  
 文集，三田哲学会  
 ・女性の条件としての物自体性について——愛の条件としての女性について，  
 『哲学』第34集，小林澄兄先生古稀記念論文集，三田哲学会  
 ・「神の存在証明」についての理論的批判的考察（上），（下），『ソフィア』第7  
 巻1，2号，上智大学  
 ・実存と本質との区別が質料形相論に及ぼす影響について、『中世思想研究』  
 第1号
- 1959 ・事物の論理と知性の論理、『哲学雑誌』第74号，東大哲学会
- 1960 ・存在論的認識論再論、『哲学』第38集，横山松三郎先生古稀記念論文集，三  
 田哲学会
- 1961 ・「存在の類比」の形而上学的意義、『哲学』第41集，三田哲学会
- 1963 ・スコラの抽象理論の同一哲学的論拠克服の道、『哲学』第43集，三田哲学会  
 ・経験論的實在論としての形而上学，『講座「哲学大系」』第一巻，人文書院  
 ・離存形相の質料形相論的構成，『哲学』第45集，三田哲学会
- 1965 ・キリスト教とキリスト教文化，キリスト教会とキリスト教社会との区別と関  
 連について、『カトリック神学』第1巻8号  
 ・自覚の先験性とアヴィチェンナの「空中人間」，『西洋中世思想の研究』石原  
 謙先生献呈論文集』，岩波書店  
 ・弁証法論理と形式論理，『哲学』第46集，橋本孝先生古稀記念論文集，三田  
 哲学会  
 ・「無からの創造」論考，『日本の風土とキリスト教』ハインリッヒ・デュモリ  
 ン師還暦記念論文集，理想社

- 1966 • 存在の自明性と物自体の仮設について、『哲学』第47集，三田哲学会
- 1968 • 現代カトリシズムの思想的考察、『思想』，岩波書店
- 1968 • 存在論の歴史，『岩波講座哲学 VIII 存在と知識』，岩波書店
- 1971 • 実在的区別 *distinctio realis* についての覚書，『哲学』第58集，名誉教授宮崎友愛先生記念論文集，三田哲学会
- 絶対他者と絶対自己の理念的対決——キリスト教的実在論に対するアートルマン的観念論の挑戦，『中世思想研究』第13号
- 1974 • カント哲学の理論的前提，『哲学』第24号，日本哲学会
- 1975 • 聖トマス哲学の現代的意義について，『トマス・アクィナス研究——没後700年記念論文集』，松本正夫，門脇佳吉，K. リーゼンフーバー編，創文社
- 認識論と神学に関連して，シンポジウム「トマス哲学の現代的意義」提題，『中世思想研究』第17号
- 1976 • 存在の時間か意識の時間か，『科学基礎論研究』第12巻4号，科学基礎論学会
- 1978 • 哲学 *Philosophia* は上智 *Sophia* ではない，『清泉女子大学紀要』第26号
- 1979 • *Equality of Human Rights and the "Principle of Individuation" in St. Thomas Aquinas*, in: *Reason, Action and Experience*, Essays in Honor of Raymond Klibansky, ed. Helmut Kolenberger, Felix Meiner, Hamburg
- 1981 • 価値と存在——アリストテリコ・トミスムからの一考察，『理想』第580号
- 1983 • *Sophia and philosophia, Are they the same?*, *Diotima*, Revue de recherche philosophique 11
- 1998 • *An Essay on "Creatio ex Nihilo"*, in: *Consciousness and Reality, Studies in Memory of Toshihiko Izutsu*, ed. S. J. al-Din Ashitiyani, H. Matsubara, T. Iwami and A. Matsumoto, Iwanami Shoten, Tokyo

### その他

- 1943 • 翻訳：ルブルトン，十字架の聖ヨハネ「靈魂の暗夜」，『カトリック研究』第23巻1号，上智学院出版部
- 1944 • 書評：カール・アダム著，伊藤庄治郎訳，われらの兄弟なるキリスト，『カトリック研究』第24巻3号，上智学院出版部
- 1946 • ラッセル『西洋哲学史・中世の部』批判，『思想の科学』第1巻3号，先駆社
- 1948 • 西洋の基本的伝統文化継承の問題，『思想』，岩波書店
- 中世哲学の移植と発展，別冊哲学評論『日本における西洋哲学の系譜』，民有社
- 1949 • マルクシズムとの対決，『世紀』第7号，中央出版社
- 1950 • 近代精神の自己審判，『世紀』第20号
- 1951 • ガブリエル，『聖テレジアの靈的教説』序文，中央出版社

- ・アメリカ視察旅行より帰りて (一), (二), (三・完), 『三色旗』第34, 35, 36号
- 1952 ・雑誌『世界』のアンケートに答えて, 『世界』, 岩波書店, 1952-54
- 1954 ・今日の世界を支えるもの, 『思想』, 岩波書店
- 1955 ・アジア諸国民会議から帰りて, 『三田新聞』第755-759号, 慶應義塾
- ・インドおよび中国より帰りて (一), (二), (三・完), 『三色旗』第90, 91, 92号
- 1956 ・学問への愛情, 『三色旗』第103号
- 1957 ・カトリシズムからみた人権, 『人権の思想』毎日ライブラリー, 毎日新聞社
- 1959 ・カトリック倫理と政治の問題, 『世紀』第114号, 中央出版社
- ・キリスト教会統一への訴え, 『小さな橋』, 慶大カトリック永誦会誌, 第2号
- ・キリスト教信仰の一致と教会の統一, 『世紀』第111号, 中央出版社
- ・空の旅で学んだこと, 『三色旗』第135号
- 1960 ・罪と地獄の超自然的起源についての覚書, 『神学と哲学の時代——思索と思念の歩み』, 中央出版社, 1967
- 1962 ・語学のすすめ, 『三色旗』第177号
- 1963 ・モスクワにて, 『神学と哲学の時代——思索と思念の歩み』, 中央出版社, 1967
- 1964 ・人間と理想, 『仔馬』第91号, 慶應義塾幼稚舎
- 1965 ・西田先生との最後の出会い, 『西田幾多郎全集』第二巻附録月報, 岩波書店
- ・西洋中世研究と現時点, 『慶應義塾大学言語文化研究所報』第4号
- 1966 ・五月聖母の月, メーデー雑感, 『田園調布教会ニュース』第62号
- ・聖心の思念は去らず, 『田園調布教会ニュース』第64号
- ・八月十五日の憶い出, 『田園調布教会ニュース』第66号
- 1967 ・エクメニズムへの招き, 『田園調布教会ニュース』第81号
- 1968 ・アリストテレスと私とマルクシズム, 『アリストテレス全集』月報12, 岩波書店
- 1969 ・座談会: 中世哲学と現代, 『理想』第435号
- 1973 ・献呈の辞, 『中世思想研究』第15号, 石原謙先生卒寿記念
- 1975 ・随想: 「もの」と「こと」と「ある」について, 『理想』第509号
- 1976 ・石原謙先生追悼, 弔辞, 『中世思想研究』第18号
- ・座談会: 時間について, 『科学基礎論研究』第12巻4号, 科学基礎論学会
- 1981 ・中世哲学会今昔, 『中世思想研究』第23号
- 1990 ・座談会: 三田哲学を語る, 『哲学』第91集, 文学部創設百周年記念論文集Ⅰ, 三田哲学会
- 刊年不詳 ・唯物史観と歴史の形而上学, 『世紀』第45号, 中央出版社
- ・書評: ジルベール・セブロン『聖人地獄へ行く』, 『世紀』第48号